

# XG-100NE

## 最初にお読みください

※本商品を設置・設定する前に、必ずご一読ください。

NTT東日本・NTT西日本より光アクセスサービス（フレッシュ光）の提供を受けた事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせ、サービスをご提供するモデルを「光コラボレーションモデル」といいます。

また、本モデルによりサービスをご提供する事業者様を「光コラボレーション事業者様」といいます。

光コラボレーション事業者様名については、(NTT東日本: <https://flets-w.com/collabo/list/>)にて最新の状況をご確認いただけます。

本紙で記載されている「フレッシュ光」や「ひかり電話」や「付加サービス（キャッチホン等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスを含みます。

光コラボレーション事業者様のご提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。

その他、NTT東日本・NTT西日本の提供する個別のサービスの名称、個別の機能名称等は、本紙に記載のとおりです。

※本商品のアダプタモードをご利用の場合は、以下のWebサイトの取扱説明書（アダプタモード）をご利用ください。

NTT 東日本: [https://web116.jp/shop/nikari/xg\\_100ne/xg\\_100ne\\_03.html](https://web116.jp/shop/nikari/xg_100ne/xg_100ne_03.html)  
 NTT 西日本: <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/flets/xg100ne/>

## 本紙内のマーク説明

	<b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>お願い</b>	本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
		本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

## 1. セットを確認してください

### 本体



XG-100NE (1台)

※イラストの形状と異なる場合があります。

### 付属品

- スタンド (1台)  
※ 工事者により取り付け済みの場合があります。
- LANケーブル (1本 / 約2m)  
※ WAN側ポート接続用として付属しています。
- 壁掛け設置用ネジ (2本)
- 電源アダプタ (1式)  
※ 電源コードを電源アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。
- 取扱説明書 (1式)
  - ・ 最初にお読みください (本紙)
  - ・ ひかり電話の使いかた (別紙)
  - ・ 安全にお使いいただくために必ずお読みください (別紙)
  - ・ 故障かな?と思ったら (別紙)

※ セットに足りない物があつたり、取扱説明書等に不備等があつた場合は、「故障かな?と思ったら (別紙)」に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

※ イラストの形状と異なる場合があります。

## お客様にご用意いただく物

### 【ひかり電話のご利用に必要な物】

- 電話機  
※ 電話機コードもご用意ください。
- 開通のご案内  
※ 電話機の電話回線ダイヤル種別は「PB」に設定してご使用ください。電話回線ダイヤル種別が「DP」の場合、通常の発信や通話は問題なく行うことができますが、☎や☎を用いた電話機からの設定やいくつかの付加機能をご利用になれません。
- ※ ホームテレホンの内線電話機やISDN対応電話機等はご利用になれません。

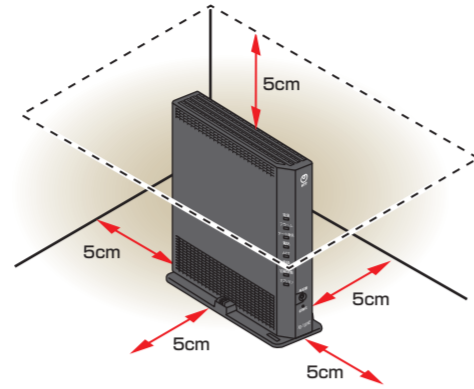
### 【インターネット接続および設定変更に必要な物】

- 有線LAN接続または無線LAN (Wi-Fi) 接続ができるパソコン等  
※ 無線LAN (Wi-Fi) 接続の場合は、裏面に記載の「無線LANのご利用について」をご覧の上、本商品と接続してください。
- LANケーブル (有線LAN接続する場合に必要)  
※ [LAN4 10G] ポートで使用する場合は、カテゴリ6A以上のケーブルを推奨します。
- インターネットのご利用には各サービスに対応したプロバイダとの契約が必要です。

## 2. 設置する

### 本商品を設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁等の物が無い場所に設置してください。壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。



### 警告

- ・ 換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、正常に動作しない場合があります。また、故障の原因になります。

冷蔵庫やTV等、ノイズ源となる可能性のある機器の近くには設置しないでください。本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

### スタンドを付けて縦置きにする

イラストのように、本商品本体に付属のスタンドを付けて縦置きでご使用ください。



※イラストの形状と異なる場合があります。

### 警告

- ・ 本商品は横置きでの使用はできません。内部に熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。



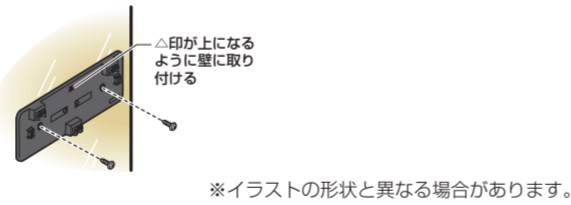
### 横置き禁止

### スタンドを用いて壁掛けにする

#### ■ 取り付けかた

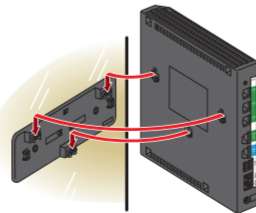
スタンドを使用して壁に取り付けます。あらかじめ、スタンドを本商品に装着して設置方向および設置スペースを確認してからスタンドを取り付けてください。

#### 1 付属のスタンドを底面が壁側になるように、付属の壁掛け設置用ネジで取り付ける



※イラストの形状と異なる場合があります。

#### 2 本商品を上から下にスライドさせて固定させる



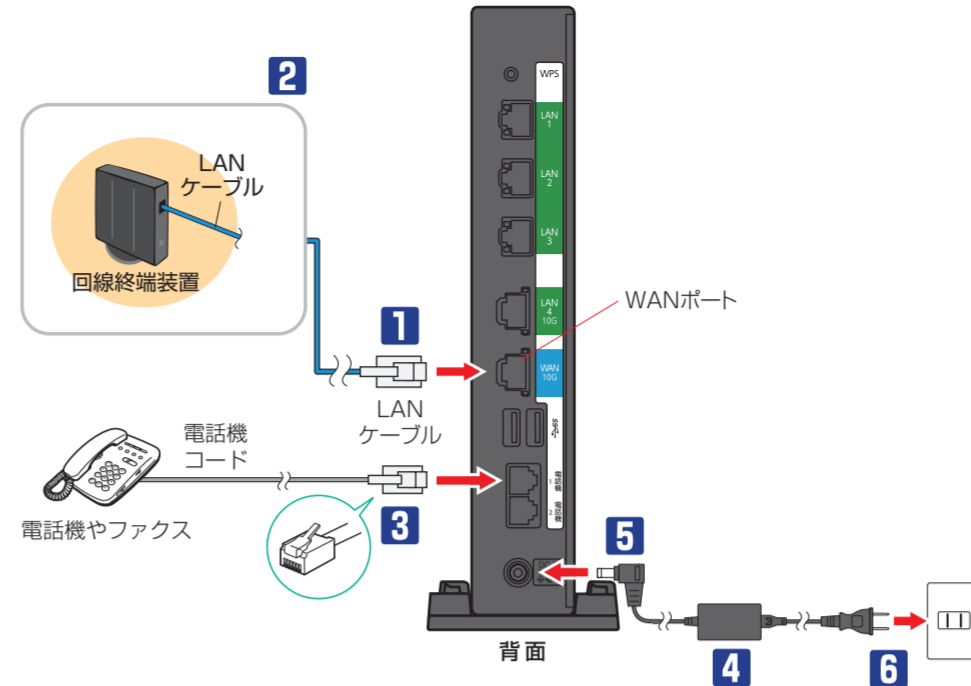
**注意!** このとき、力をかけすぎると本商品および壁が破損する恐れがありますので注意してください。

※イラストの形状と異なる場合があります。

### お願い

- ・ 壁掛けの場合、壁掛け面を除く上下左右と正面に空間を作って設置してください。
- ・ 本商品が落下すると危険ですので、大きな衝撃や振動等が加わる場所には設置しないでください。
- ・ 本商品が落下すると危険ですので、ベニヤ板等のやわらかい壁への壁掛け設置は避け、確実に固定できる場所に設置してください。
- ・ 壁掛け設置されている状態でケーブル等の接続を行う場合には、落下すると危険ですので必ず本商品本体を手を支えながら行ってください。
- ・ スタンドの上下の向きに注意して壁に固定してください。

## 3. 接続する



※お客様のご利用環境によっては、イラストの形状と異なる場合があります。

- LANケーブルの一方を本商品のWANポートに差し込む
- LANケーブルのもう一方を上イラストを確認して回線終端装置に差し込む
- 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードで接続する
- 電源アダプタと電源コードを接続する
- 本商品に電源アダプタを差し込む
- 電源プラグを電源コンセントに差し込む

- ・ 最新のファームウェアが公開されている場合は、本商品の電源を入れると自動的にバージョンアップを行います。バージョンアップ中は本商品の電源を切らないでください。
- ・ ファームウェアのバージョンアップ中は、本商品前面のアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが点灯します。

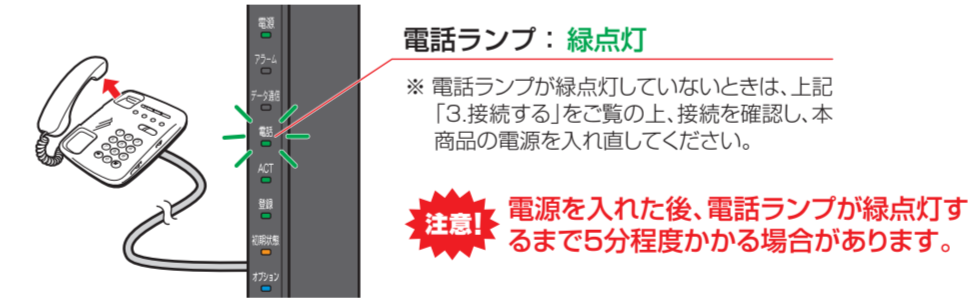
### 警告

- ・ 付属の電源アダプタおよび電源コード以外を使用しないでください。また、付属の電源アダプタ、電源コードを他の製品に使用しないでください。

## 4. ひかり電話を使ってみよう!

本商品の電話ランプが緑点灯していることを確認してから、ひかり電話の発信、着信ができるかお試しください。

※ 発信側には通話料がかかります。



以上でひかり電話が使えるようになりました。

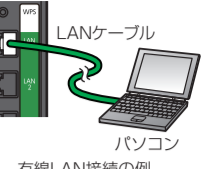
**注意!** ご利用になるには、ひかり電話サービス契約が必要です。なお、ひかり電話の開通日以前に機器を接続した場合、ひかり電話はご利用になれません。

※ その他、ひかり電話に関することは、「ひかり電話の使いかた (別紙)」をご確認ください。

## 5. インターネットに接続してみよう!

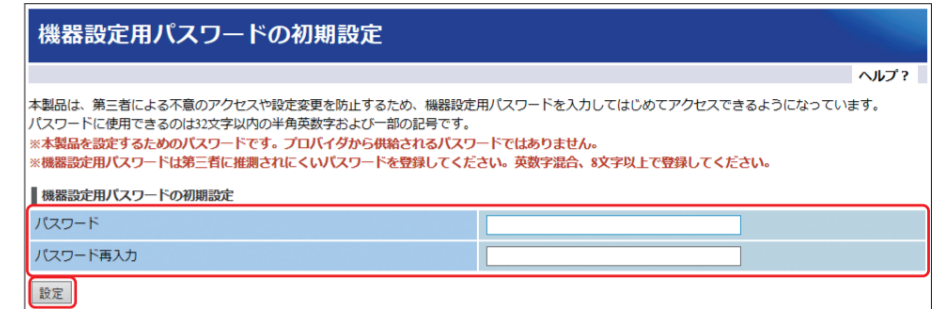
本商品の設定は、Webブラウザを使って行います。あらかじめ本商品とパソコン等使用する機器の接続をしておきましょう。

- ※ Webブラウザにてcookieを有効にしてください。無効だと下記の設定ができない場合があります。
- ※ ブラウザの対応状況については、以下のWebサイトでご確認ください。NTT東日本: <https://web116.jp/ced/support/various/index.html> NTT西日本: <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/support/correspond/index.html>



#### 1 Webブラウザを起動し、アドレス欄に「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス (工場出荷時は「http://192.168.1.1/」に設定) を入力する

#### 2 画面にしたがって機器設定用パスワードとして任意の文字列を入力し、[設定] をクリックする

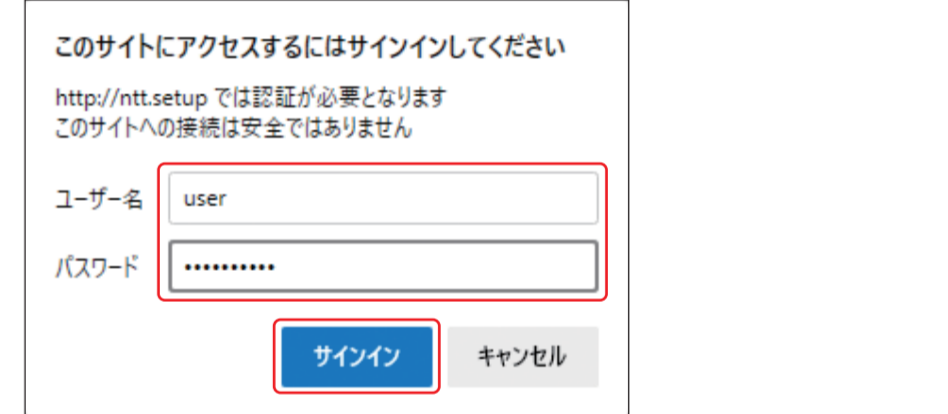


パスワードに使用できる文字は、0~9、a~z、A~Z、(スペース)、!、\$、%、&、'、(、)、\*、+、- (ハイフン)、. (ピリオド)、/、. (コロン)、<、>、?、[、]、\、\_ (アンダースコア)、` (バッククォート)、|、| (パイプライン)、^ (チルダ) です。英字と数字を混合し、半角8文字以上32文字以内で設定してください。何も入力しないもしくはスペースのみのパスワードは設定できません。

- ・ 機器設定用パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。
- ・ 機器設定用パスワードは第三者に推測されにくいパスワードを登録してください。
- ・ パスワードはお客様にて厳重に管理してください。忘れた場合は、本商品を初期化し、初めから設定をやり直してください。(裏面)

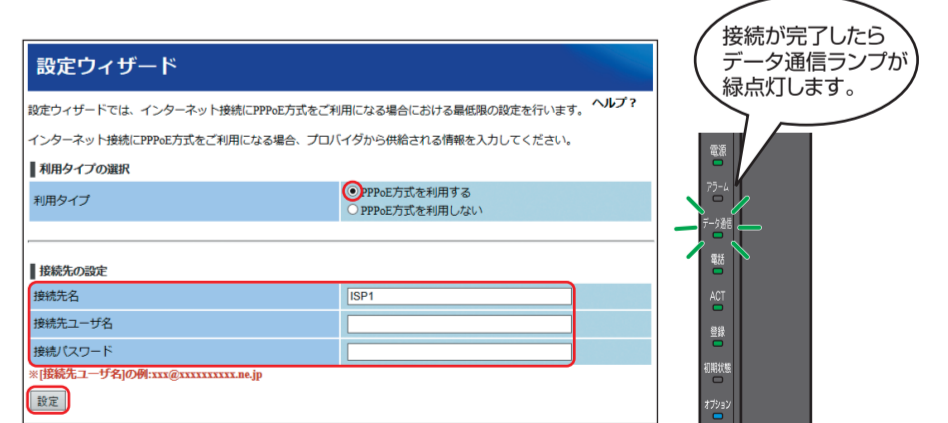
#### 3 ユーザー名に「user」を、パスワードに2で入力した機器設定用パスワードを入力し [サインイン] をクリックする

※ 画面はWindows® 10を使用した表示例です。ご使用のパソコンにより表示が異なる場合があります。



#### 4 プロバイダとのPPPoEの契約があり、下の画面が表示された場合は、「利用タイプ」で [PPPoE方式を利用する] を選択し、プロバイダの設定情報にしたがって接続先ユーザー名、接続パスワードを入力し [設定] をクリックする

※ 接続先名は任意の名前が設定可能です。



すでに機器設定用パスワードやプロバイダ等の設定が済んでいる場合は、上記の1で「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス (工場出荷時は「http://192.168.1.1/」に設定) を入力すると3の画面が表示されますので、「ユーザー名」と「パスワード」を入力してください。

これでLANケーブルに接続されたパソコンからインターネットに接続できます。Webブラウザを使用してインターネットに接続してみましょう。

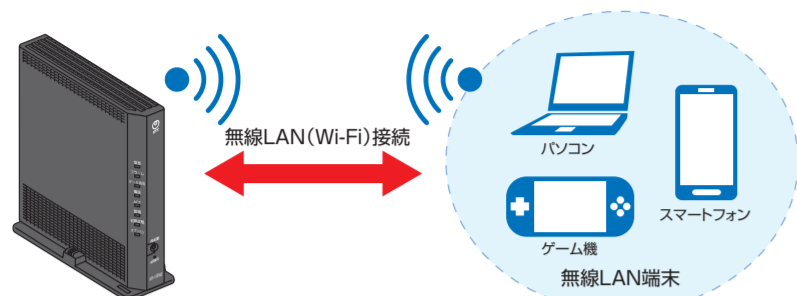
- ※ その他、詳細な設定に関することは、「機能詳細ガイド」をご確認ください。(裏面に記載の「機能詳細ガイドについて」をご確認ください。)
- ※ PPPoE以外の方法でインターネットをご利用の場合は4の「利用タイプ」で「PPPoE方式を利用しない」を選択してください。
- ※ 本商品のデータ通信ランプが青点灯し、インターネット接続が可能になります。
- ※ データ通信ランプが青点灯するまでには起動から10分程度かかる場合があります。
- ※ インターネット契約がない場合、データ通信ランプは消灯したままとなります。

# 無線 LAN のご利用について

## 無線 LAN 端末との接続

本商品と無線LAN端末を無線LAN (Wi-Fi) 接続するには、2つの設定方法があります。無線LAN端末に合わせて選択してください。

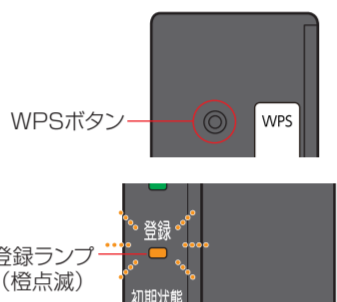
- ① 無線LAN簡単接続機能
- ② SSID・暗号化キーの手動設定



### ① 無線 LAN 簡単接続機能

Windows® 10の無線LAN設定を例に記載しています。本機能で無線LANの設定が可能ですが、接続を保証するものではありません。他の無線LAN端末のユーティリティやドライバがインストールされていると、無線LAN (Wi-Fi) 接続が失敗する場合があります。その場合は、他の無線LAN端末のユーティリティやドライバをアンインストールしてください。

- 1 本商品背面の「WPSボタン」を1秒以上押し、本商品前面の登録ランプが橙点滅したら放す



「無線 LAN 簡単接続機能」での設定が開始されると、本商品前面の登録ランプが橙点滅します。

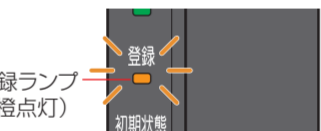
- 2 お使いのパソコンの、通知領域 (タスクトレイ) もしくは「隠れているインジケータ」の中に表示されているネットワークアイコンをクリックする

- 3 本商品のSSID-1に設定されている無線ネットワーク名 (SSID) をクリックする



※ 本商品の工場出荷状態での無線ネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルを確認してください。

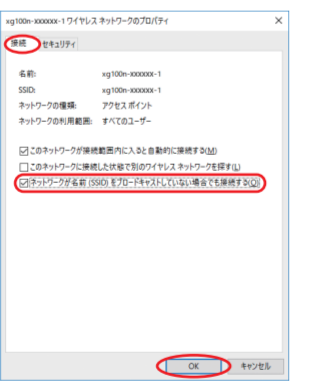
- 4 「自動的に接続」のチェックを入れて、[接続] をクリックする



- 5 本商品前面の登録ランプが橙点灯することを確認する

本商品の「無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)」を「する」に設定変更した場合、⑥～⑨の手順を実施ください。

- 6 「コントロールパネル」を開く



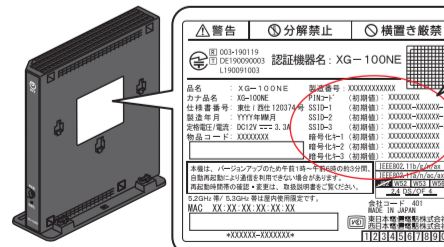
- 7 「ネットワークとインターネット」 - 「ネットワークと共有センター」をクリックする

- 8 3 で選択した無線ネットワーク名 (SSID) をクリックし、「ワイヤレスのプロパティ」をクリックする

- 9 [接続] タブをクリックし、「ネットワーク名前 (SSID) をブロードキャストしていない場合でも接続する」にチェックを入れて、[OK] をクリックする

## ② SSID・暗号化キーの手動設定

- 1 本商品側面に記載されているSSIDと暗号化キーを確認する



PINコード (初期値):XXXXXXXX  
 SSID-1 (初期値):xg100n-XXXXXX-1  
 SSID-2 (初期値):xg100n-XXXXXX-2  
 SSID-3 (初期値):xg100n-XXXXXX-3  
 暗号化キー1 (初期値):XXXXXXXXXXXX  
 暗号化キー2 (初期値):XXXXXXXXXXXX  
 暗号化キー3 (初期値):XXXXXXXXXXXX

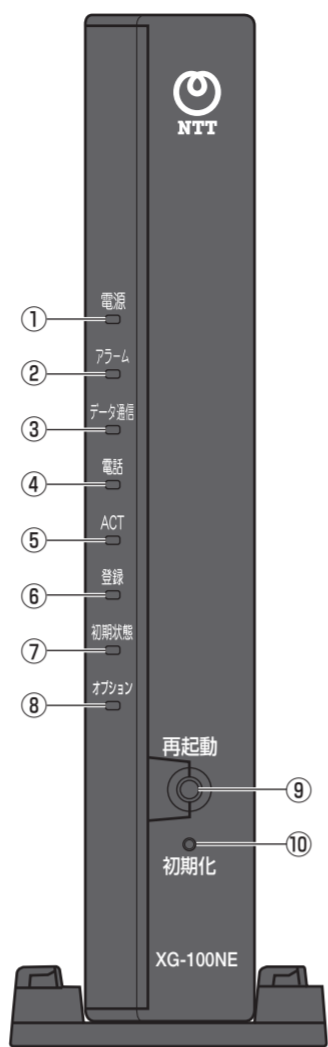
SSIDのXXXXXXは、本商品固有の6桁の半角英数字です。  
暗号化キーの初期値は、ランダムに生成した本商品固有の13桁の半角英数字です。

- 2 無線LAN端末にSSIDと暗号化キーを設定する

※ SSIDと暗号化キーの設定方法は、お手持ちの無線LAN端末の取扱説明書をご確認ください。

# 各部の名称

## ●前面



※イラストの形状と異なる場合があります。

### [ランプ表示]

ランプの名称	表示 (色)	状態
①電源ランプ	— 消灯	電源が入っていません。
	緑 点灯	電源が入っています。
②アラームランプ	— 消灯	正常な状態です。
	赤 点灯	装置障害です。*1*2
③データ通信ランプ	— 消灯	オフライン状態です。
	青 点灯	DS-LiteまたはMAP-Eのインターネットのご利用が可能です。
	緑 点灯	1セッション接続中です。PPPのインターネットのご利用が可能です。
	橙 点灯	2セッション以上接続中です。PPPのインターネットのご利用が可能です。
	水色 点灯	DS-LiteとPPP併用でのインターネットのご利用が可能です。
	— 消灯	ひかり電話が利用できません。*2
④電話ランプ	緑 点灯	ひかり電話が利用できます。
	点滅	ひかり電話で通話中 / 着信中 / 呼び出し中です。
	— 消灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できません。*2
⑤ACTランプ	緑 点灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できます。
	点滅	ひかり電話機能 / ルータ機能でデータ通信中です。
	— 消灯	ネットワークから設定情報を取得していません。*2
	緑 点灯	ネットワークから設定情報を取得済です。
⑥登録ランプ	点滅	ネットワークから設定情報を取得中です。*2
	赤 点灯	将来拡張用です。
	点滅	ネットワークからの設定情報取得に失敗しました。(その他エラー)*2
	— 消灯	通常の状態です。
	橙 点灯	工場出荷状態 (初期化された状態) です。*1*3
⑦初期状態ランプ	点滅	IPv4アドレスが重複しています。*2
	赤 点灯	装置障害です。*2
	— 消灯	無線LAN機能が無効な状態です。
	緑 点灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できません。*2
⑧オプションランプ	点滅	無線LAN (5GHz帯) が動作中です。
	桃 点滅	無線LAN (2.4GHz帯) が動作中です。
	青 点滅	無線LAN (5GHz帯/2.4GHz帯) が動作中です。
	水色 3回点滅→2秒点灯	USBポートに機器が接続 / 切断されました。

### [ボタン名等]

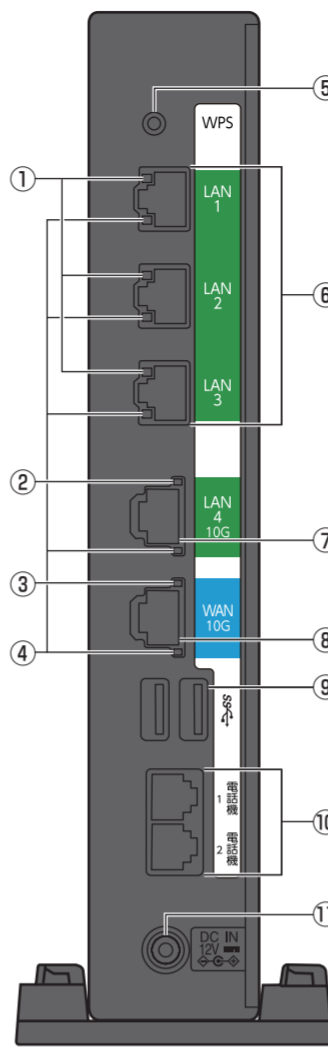
名称	表示	機能説明
⑨再起動ボタン	再起動	本商品を再起動するために使用します。
⑩初期化ボタン	初期化	設定を初期化するために使用します。

### [[無線 LAN 簡単接続機能] 実行中のランプ表示]

ランプの名称	表示 (色)	状態
登録ランプ	橙点滅	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定準備中です。
	橙点灯 (10秒間)	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定が完了しました。橙点灯10秒後、緑点灯に変化します。
アラームランプ	赤点滅 (10秒間)	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定に失敗しました。*2

- \*1 ファームウェアの更新中はアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが橙点灯する場合があります。
- \*2 「故障かな?と思ったら (別紙)」をご確認ください。
- \*3 本商品が工場出荷状態 (初期状態ランプ橙点灯) でも、電源を入れた後、電話ランプが緑点灯すればひかり電話が利用できます。[Web設定]を行うと初期状態ランプは消灯します。
- ※ 本商品に電源を入れた際、全ランプが一度点灯します。
- ※ 節電機能動作時は、アラームランプ、データ通信ランプ、電話ランプ、登録ランプ、初期状態ランプ、オプションランプが消灯します。節電機能については、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「ルータ設定」 - 「高度な設定」 - 「節電機能」をご確認ください。
- ※ 装置の温度が高く、LAN4ポートのリンク速度が1Gbps制限中は、アラームランプ、初期状態ランプが赤点灯します。

## ●背面



※イラストの形状と異なる場合があります。

### [ランプ表示]

ランプの名称	表示	状態
① LAN 1～3ポート状態表示ランプ (3個)	— 消灯	リンク未確立の場合、LANがご利用できません。100Mbpsでデータ送受信ができます。
	橙 点灯	1Gbpsでデータ送受信ができます。
② LAN4ポート状態表示ランプ (1個)	— 消灯	リンク未確立の場合、LANがご利用できません。1Gbps/100Mbpsでデータ送受信ができます。
	橙 点灯	10Gbps/5Gbps/2.5Gbpsでデータ送受信ができます。
③ WANポート状態表示ランプ (1個)	— 消灯	リンク未確立の場合、WANがご利用できません。1Gbps/100Mbpsでデータ送受信ができます。
	橙 点灯	10Gbps/5Gbps/2.5Gbpsでデータ送受信ができます。
④ LINKランプ (5個)	— 消灯	リンク未確立です。
	緑 点灯	リンク確立中です。
	点滅	データ通信中です。

### [ボタン名等]

名称	表示	機能説明
⑤ WPSボタン	WPS	「無線 LAN 簡単接続機能」を起動するためのボタンです。
⑥ LAN1～3ポート	LAN1～LAN3	LANケーブルを使用してパソコン等と接続するためのポートです。
⑦ LAN4ポート	LAN4 10G	LANケーブルを使用してパソコン等と接続するためのポートです。
⑧ WANポート	WAN 10G	LANケーブルを使用して回線終端装置のLANポートと接続するためのポートです。
⑨ USBポート	—	USB機器を接続するためのポートです。
⑩ 電話機ポート	電話機 1 電話機 2	電話機コードを使用して電話機を接続するためのポートです。(電話機コードは付属していません。)
⑪ 電源アダプタ端子	DC IN	付属の電源アダプタのコネクタを差し込みます。

## 本商品の初期化

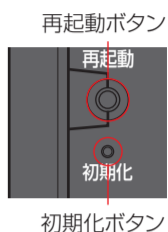
初期化とは、本商品に設定した内容を消去して、工場出荷状態に戻すことをいいます。本商品が正常に動作しない場合や今までは異なる回線に接続し直す場合、または機器設定用パスワードを忘れたり、IPアドレスを間違えたりして本商品にアクセスできなくなった場合には、本商品を初期化して初めてから設定し直すことをお勧めします。「Web設定」で初期化することもできます。詳細は、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「メンテナンス」 - 「設定値の初期化」をご確認ください。初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。ひかり電話に関する設定もすべて消去されます。初期化後、本商品が起動すると、再度ひかり電話の自動設定が行われます。ひかり電話の利用が可能になると登録ランプ、電話ランプが緑点灯します。ランプ状態を確認してください。ひかり電話の自動設定が完了した状態でも初期状態ランプは橙点灯します。

### [設定初期化について]

本商品の初期化は、下記の手順で行います。

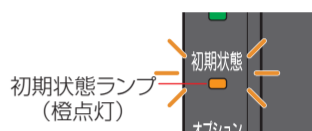
- 1 本商品の初期化ボタンを押したまま、再起動ボタンを押して放す

初期化ボタンは押し続けてください。本商品前面の全ランプが点灯します。



- 2 本商品前面の初期状態ランプが消灯後、再度橙点灯したら、初期化ボタンを放す

起動後、初期状態ランプが橙点灯したら、初期化は完了です。



- ※ 初期化が完了するまで本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。故障の原因となることがあります。
- ※ 初期状態ランプが消灯後、再度橙点灯するまで3分程度かかります。

- 1 本商品に設定する情報を盗まれると悪用される可能性がありますので、情報の管理には十分お気をつけください。本商品を返却される場合は、必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。

## バージョンアップについて

本商品はファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが提供されること、あらかじめ設定されている時間 (午前1時～午前5時台のみずれか) に自動的にファームウェアの更新を行います。

自動更新時間が「05:00」に設定されている場合は、「05:00～05:59」の間に自動的にファームウェアの更新 (再起動) を行います。再起動中は、ひかり電話、インターネットや映像コンテンツ視聴等の各サービスをご利用になれません。

自動更新の時間を変更したい場合は、「機能詳細ガイド」をご覧ください。設定を変更してください。

- 1 本商品の機能がバージョンアップされ、取扱説明書等の記載事項に変更・追加が生じた場合、取扱説明書等もバージョンアップされ、NTT東日本・NTT西日本 (以下、当社) ホームページに公開されます。最新の取扱説明書等が必要ときは、当社ホームページよりダウンロードしてください。
- お客様のご利用状況によっては、設定された時間内にファームウェアの更新が行われない場合があります。
- 緊急を要するファームウェアが提供された場合は、ファームウェア更新種別の設定にかかわらず、ファームウェア更新が行われることがあります。本商品が再起動しますので、しばらくお待ちください。

また、ファームウェアを指定して本商品のバージョンアップを行うことができます。バージョンアップファームウェアは、当社ホームページにアップロードしていく予定です。ダウンロード方法等、詳しくは、以下のホームページをご確認ください。  
 NTT東日本: <https://web116.jp/ced/support/version/index.html>  
 NTT西日本: <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/flets/index.html>

## 機能詳細ガイドについて

「機能詳細ガイド」では、本商品の詳細な機能について説明しています。Webブラウザを起動して、当社ホームページからご確認ください。また、「機能詳細ガイド」は、パソコン等にダウンロードし、オフラインで閲覧することができます。必要に応じて当社ホームページにアクセスし、ファイルをダウンロードしてください。  
 ※ インターネット接続契約が別途必要になります。



「機能詳細ガイド」イメージ (2023年3月現在)

## 本商品の設定について

本商品の設定を変更するにはお手持ちのパソコンを接続後にWebブラウザを起動して、「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス (工場出荷時は「http://192.168.1.1/」に設定) を入力してください。必要に応じて設定変更してください。設定に関する詳細は「機能詳細ガイド」をご確認ください。



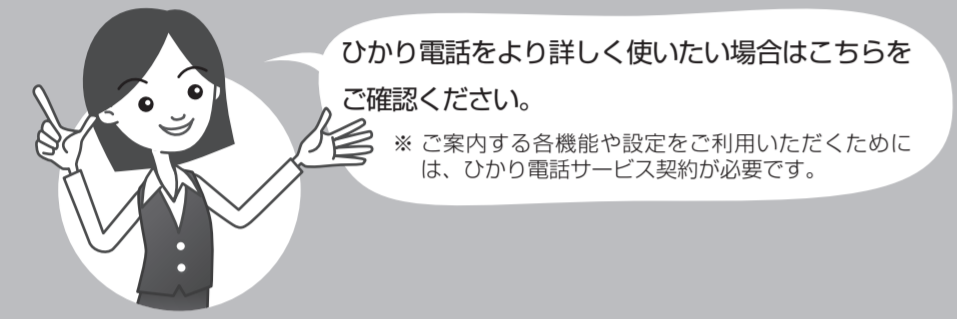
「設定画面」イメージ (2023年3月現在)



# XG-100NE

## ひかり電話の使いかた

NTT東日本・NTT西日本より光アクセスサービス（フレッツ光）の提供を受けた事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせて、サービスをご提供するモデルを「光コラボレーションモデル」といいます。  
また、本モデルによりサービスをご提供する事業者様を「光コラボレーション事業者様」といいます。  
光コラボレーション事業者様名については、(NTT東日本：https://flets.com/collabo/list/、NTT西日本：https://flets-w.com/collabo/list/)にて最新の状況をご確認いただけます。  
本紙に記載されている「フレッツ光」や「ひかり電話」や「付加サービス（キャッチホン等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスも含みます。  
光コラボレーション事業者様のご提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。  
その他、NTT東日本・NTT西日本の提供する個別のサービスの名称、個別の機能名称等は、本紙に記載のとおりです。



**本紙内のマーク説明**

この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

**ひかり電話で発着信できるサービス**

ひかり電話で接続できる番号については、以下のWebサイトでご確認ください。

NTT東日本：https://flets.com/hikaridenwa/use/access.html  
NTT西日本：https://flets-w.com/opt/hikaridenwa/ryuuijkou/access/

## ひかり電話のいろいろな使いかた

### 内線通話

本商品の他の電話機ポートに接続された電話機、ひかり電話用無線IP端末等、LANポートに接続されたIP端末等呼び出して、通話することができます。

- ① ハンドセットを取りあげ、「ツツ」という音を確認する
- ② 呼び出す電話機等の内線番号（「1～9」、「10～99」の1～2桁）をダイヤルする  
※内線番号は変更できます。詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「電話設定」－「内線設定」をご確認ください。
- ③ 通話が終わったら、ハンドセットを置く

<初期値>

内線番号	内線設定画面
1～2	アナログ端末
3～7	IP 端末

- ① 同時に利用できる内線通話・内線転送はどちらか1通話です。
- 内線番号を押してすぐに発信させたい場合は、番号に続けて「**㊦**」（シャープ）を押してください。
- ひかり電話が使用できない場合は、電話機からの設定および内線通話・内線転送をご利用になれません。

### 内線転送

外の相手との電話を本商品の他の電話機ポートに接続された電話機、ひかり電話用無線IP端末等、LANポートに接続されたIP端末等に取りつぎます。

- ① 通話中の外の相手の方に待っていただくように伝え、フッキング<sup>(※1)</sup>する
- ② 呼び出す電話機等の内線番号（「1～9」、「10～99」の1～2桁）をダイヤルする  
※内線番号は変更できます。詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「電話設定」－「内線設定」をご確認ください。
- ③ 呼び出された方が応答したら、転送することを伝える
- ④ ハンドセットを置いて転送を実行する

<初期値>

内線番号	内線設定画面
1～2	アナログ端末
3～7	IP 端末

(※1) フッキングとは電話機のフックスイッチを押すことです。1秒以上押し続けると電話が切れることがあります。コードレス電話機や多機能電話機等をお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタン等）を押します。



- ① 同時に利用できる内線通話・内線転送はどちらか1通話です。
- 内線番号を押してすぐに発信させたい場合は、番号に続けて「**㊦**」（シャープ）を押してください。
- 内線転送で、転送先の方が応答する前に外の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置くと、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方と通話できます。
- ひかり電話が使用できない場合は、電話機からの設定および内線通話・内線転送をご利用になれません。

### 発信者番号の通知

発信者番号の通知とは、相手先にこちらの電話番号を通知する機能です。発信者情報（番号）を通知するかどうかは相手先の電話番号の前に「184」（通知しない）または「186」（通知する）をつけて、通知するかしないかを通話ごとに指定できます。

### 割込音通知

ダブルチャネル / 複数チャネルでの通話中や、内線通話中に、かかってきた電話に出ることができます。

- ① アナログ端末のみで利用できる機能です。

### 着信番号の設定

電話機ごとに、着信させる電話番号を個別に設定することができます。複数の電話機に同じ電話番号を設定すれば、一斉に電話機を呼び出すことができます。

### 着信鳴り分け

内線用と外線用で着信音を変えたい場合や電話番号によって着信音を変えたい場合に着信音を変更することができます。

- ① 着信音選択で「SIR」を選択した場合、電話機のメロディ着信機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本商品の着信音選択を「IR」に設定するか、電話機を通常の着信音に設定してください。
- アナログ端末のみで利用できる機能です。

### モデムダイヤルイン

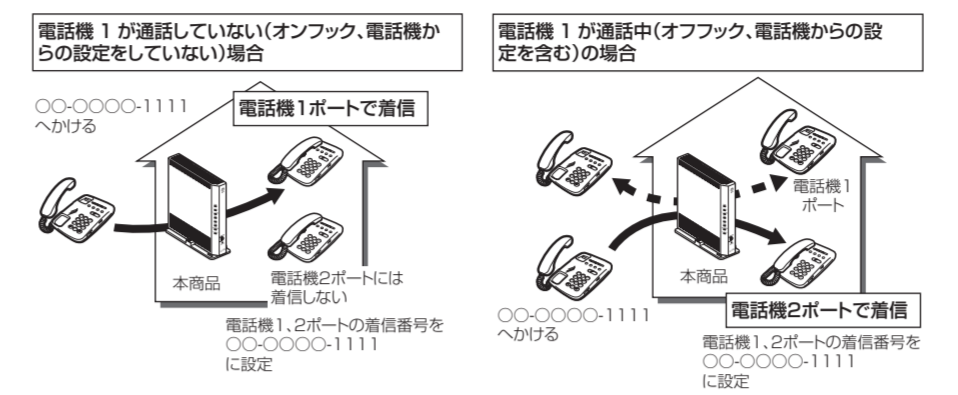
モデムダイヤルイン対応の電話機を接続して、1台の電話機で複数の電話番号を使い分けることができます。

- ① モデムダイヤルイン対応の電話機等が必要です。操作方法は、ご利用になる機器の取扱説明書等をご確認ください。
- アナログ端末のみで利用できる機能です。

### 優先着信ポート

本商品の2つの電話機ポートにそれぞれアナログ端末を接続している場合、優先して着信する電話機ポートを設定することができます。優先着信ポートをご利用になる場合、IP端末はご利用になれません。

【電話機1ポートを優先着信ポートに設定した場合】

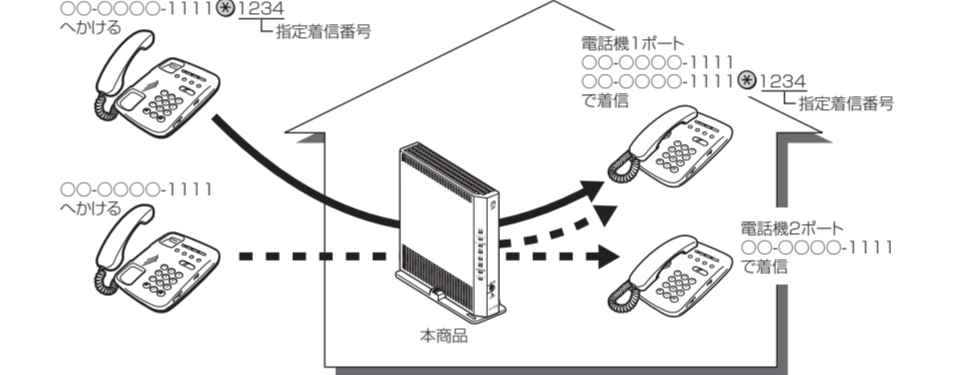


- ※ ダブルチャネル / 複数チャネルをご利用の場合、電話機1ポートが通話中にかかってきた電話は、電話機2ポートのみ着信します。
- ※ キャッチホンサービスをご利用の場合は、電話機1ポートが通話中であっても電話機2ポートには着信しません。通話中の電話機1ポートにキャッチホンの「フツッ・・・」という割込音が聞こえます。

- ① 優先着信ポートを有効に設定した場合、電話機1、2ポートを無効に設定できません。電話機1、2ポートを無効に設定する場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 電話機1、2ポートで同一の着信番号が1つの場合、優先着信ポートと指定着信機能を合わせてご利用になるには、先に指定着信機能の設定を行ってください。指定着信機能の設定では、「指定なし着信」にチェックしてください。
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、IP 端末はご利用になれません。IP 端末をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、割込音通知はご利用になれません。割込音通知をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。

### 指定着信機能

相手の方が電話をかけるとき、電話番号に続けて指定着信番号をダイヤルすることにより、特定の電話機ポートに接続された端末を呼び出すことができます。



- ① アナログ端末のみで利用できる機能です。
- 詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「ひかり電話のさまざまな使いかた」をご確認ください。
- 指定着信番号で着信した場合には、キャッチホンはご利用になれません。
- マイナンバー / 追加番号をご利用の場合でも、指定着信機能をご利用になれる番号は1つだけです。
- 指定着信番号は0～9の任意の数字で、1～19桁となります。
- 指定着信番号が発信可能な電話回線は、ISDN、ひかり電話、携帯電話となります。なお、携帯電話からの指定着信番号発信の可否は、各事業者様により異なります。
- ひかり電話から指定着信番号を発信した場合は、ひかり電話以外の回線やNTT東日本・NTT西日本のひかり電話提供エリア外へ指定着信させることはできません。

## ひかり電話の付加サービス

### キャッチホン

通話中でも、かかってきた電話に出ることができます。ご使用になるには事前にキャッチホンのご契約が必要となります。

- 1 通話中に「フツッ・・・」という割込音が聞こえる
- 2 相手の方に他から電話がかかってきたことを伝え、フッキング<sup>(※1)</sup>する  
最初に話していた方との通話は保留されます。
- 3 後からかかってきた方と通話する  
最初に話していた方には保留音が流れます。
- 4 通話終了後にハンドセットを置く  
着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげて最初に話していた方と通話をしてください。フッキング<sup>(※1)</sup>でも切り替えができます。

(※1) フッキングとは電話機のフックスイッチを押すことです。1秒以上押し続けると電話が切れることがあります。コードレス電話機や多機能電話機等をお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタン等）を押します。



キャッチホンサービスおよび通話中の着信について

ご契約の有無	着信側	発信側
キャッチホンのご契約がある場合	上記のキャッチホン動作をします。 <sup>(※2)</sup>	呼び出し音が聞こえます。
キャッチホンとダブルチャネル / 複数チャネルの両方のご契約がある場合	2チャネルとも通話中とき、上記のキャッチホン動作をします。 <sup>(※2)</sup> なお、1チャネルのみ通話中の状態で、新たにかかってきた電話を通話中端末で出たい場合は、割込音通知を「使用する」に設定してください。 <sup>(※3) (※4)</sup>	呼び出し音が聞こえます。 <sup>(※5)</sup>
ダブルチャネル / 複数チャネルのご契約がある場合	1チャネルのみ通話中の状態で、新たにかかってきた電話を通話中端末で出たい場合は、割込音通知を「使用する」に設定してください。 <sup>(※3) (※4)</sup>	呼び出し音が聞こえます。 <sup>(※5)</sup>
キャッチホン、ダブルチャネル / 複数チャネルのご契約がない場合	通話中の通話を継続します。 <sup>(※6)</sup>	お話し中音が聞こえます。 <sup>(※6)</sup>

(※2) キャッチホン契約の場合、「割込音通知」設定にかかわらず、キャッチホンの「フツッ・・・」という割込音が聞こえます。

(※3) 割込音通知は、電話機から設定できます。

(※4) 1チャネルのみ通話中の状態で、新たに電話がかかってきた場合、本商品に接続された別の電話機でも、かかってきた電話に出ることができます。

(※5) 1チャネルのみ通話中の状態で、新たに電話がかかってきて、本商品に接続された別の電話機で着信しないとき、通話中の電話機が割込音通知を「使用しない」に設定されていると、発信側にお話し中音が聞こえます。

(※6) 内線で通話中の場合は、通話中の電話機が割込音通知を「使用する」に設定されていると、「フツッ・・・」という割込音が聞こえます。このとき、発信側には呼び出し音が聞こえます。

- ① キャッチホンをご利用いただくにはキャッチホンのご契約が必要です。
- キャッチホンやダブルチャネル / 複数チャネルで、先にかかってきた電話と通話中にかかってきた電話とを切り替えて通話しているときに、一方の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置くと、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方と通話できます。
- ファクス通信中はキャッチホンの動作はしません。ファクス通信中に着信があった場合、発信側にはお話し中音が聞こえます。
- ダブルチャネル / 複数チャネルで割込音通知を「使用する」に設定していても、ファクス通信中の電話機には割込音通知は動作しません。別の電話機で着信しない場合、発信側にはお話し中音が聞こえます。

### ナンバー・ディスプレイ

着信があった場合、発信側の電話番号をナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。かけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。ご使用になるには事前にナンバー・ディスプレイのご契約と下記の設定が必要になります。

- 必要な設定
- ① 本商品にナンバー・ディスプレイを使用する設定を行う（裏面）  
※初期値は「使用する」に設定されています。ナンバー・ディスプレイをご契約でない場合やナンバー・ディスプレイに対応していない電話機を接続する場合は「使用しない」に設定してください。
- ② 電話機ポートに、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を接続する
- ③ 接続した電話機のナンバー・ディスプレイの設定を行う

- ① ナンバー・ディスプレイの機能をご利用になるには、**D**マーク、**dD**マーク、**ND**マークのついたナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
- ナンバー・ディスプレイサービスをご利用になる場合は、ナンバー・ディスプレイサービスのご契約が必要です。
- 電話機によっては、発信者番号等が正しく表示されないことがあります。
- 電話機の表示内容は、お使いの機器によって異なります。











## 仕様一覧

ハードウェア仕様		
項 目	仕 様	
WAN ポート	規格	10GBASE-T/5GBASE-T/2.5GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3an/IEEE802.3bz/IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	1ポート
LAN1～3ポート	規格	1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	3ポート
LAN4ポート	規格	10GBASE-T/5GBASE-T/2.5GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3an/IEEE802.3bz/IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	1ポート
電話機ポート	コネクタ形状	6ピンモジュラージャック (RJ-11)
	ポート数	2ポート
	供給電圧	約－48V (無負荷時)
USB ポート	コネクタ形状	タイプA コネクタ
	規格	USB 3.0
	ポート数	2ポート
ランプ表示 <sup>*1</sup>	電源ランプ	電源通電時：緑点灯
	アラームランプ	装置障害時：赤点灯、ソフトウェア異常時：赤点滅、「無線LAN 簡単接続機能」設定失敗時：赤点滅 10秒間
	データ通信ランプ	DS-Lite または MAP-E のインターネットご利用可能：青点灯、PPP 1 セッション接続中のインターネットご利用可能：緑点灯、PPP 2 セッション以上接続中のインターネットご利用可能：橙点灯、DS-Lite と PPP 併用でのインターネットご利用可能：水色点灯
	電話ランプ	ひかり電話ご利用可能：緑点灯、ひかり電話通話中 / 着信中 / 呼び出し中：緑点滅
	ACT ランプ	WAN 回線ご利用可能：緑点灯、WAN 回線でデータ通信中：緑点滅
	登録ランプ	ネットワークからの設定情報を取得完了時：緑点灯、ネットワークからの設定情報を取得中：緑点滅、ネットワークからの設定情報取得失敗時（認証エラー以外）：赤点滅、将来拡張用：赤点灯、「無線LAN 簡単接続機能」設定中：橙点滅
初期状態ランプ	工場出荷状態	：橙点灯、IPv4 アドレス重複時：橙点滅、ファームウェア更新中：橙点灯
	オプションランプ	USB 機器接続時：水色点滅（3 回点滅後、2 秒点灯）、ルータ機能がご利用不可：緑点灯、無線LAN（5GHz 帯）ご利用可能：緑点滅、無線LAN（2.4GHz 帯）ご利用可能：桃点滅、無線LAN（5GHz 帯 /2.4GHz 帯）ご利用可能：青点滅、無線LAN 機能が無効：消灯
	再起動	再起動用ボタン
操作部	初期化	設定初期化用ボタン
	WPS	「無線LAN 簡単接続機能」起動ボタン
	筐体外観	縦置き壁掛け両用型
動作環境	温度：0～40℃ 湿度：10～90%（結露しないこと）	
外形寸法	約 37 (W) × 204 (D) × 219 (H) mm（突起部、スタンドを除く）	
電源	AC100V ± 10V 50/60Hz	
消費電力	最大 35W（電源アダプタ含む）	
質量	約 1.0kg（電源アダプタ含まず）	
電磁妨害波規格	VCCI クラス B	

<sup>\*</sup>1 節電機能動作時には、ランプ表示が異なります。

ソフトウェア仕様		
項 目	仕 様	
ルータ機能	WAN プロトコル	PPPoE (PPP over Ethernet)、IPoE (IP over Ethernet)
	PPP 認証	自動認証 (CHAP/PAP) /CHAP 固定 /PAP 固定
	PPP 接続 / 切断	常時接続（自動接続） / 要求時接続（無通信時切断）
	接続先数	IPv4 セッション 登録：5 箇所、同時接続：5 箇所 IPv6 セッション 登録：1 箇所、同時接続：1 箇所
	ルーティング方式	スタティックルーティング（約 40 経路）
	DHCP サーバ機能	あり（最大 253 アドレス割当）
	Proxy DNS 機能	あり（LAN 側 DNS サーバ指定可）
	NAT/NAPT 機能	あり
	静的 IP マスカレード機能	あり
	ユニバーサルプラグアンドプレイ (UPnP) 機能	あり
	DMZ ホスト機能	あり（LAN 側 IP アドレス指定による）
	複数固定 IP サービス対応機能	あり
	パケットフィルタ機能	フィルタ種別、送信元 IP アドレス、宛先 IP アドレス、プロトコル種別、送信元ポート、宛先ポート、方向指定可能
セキュリティ保護機能	不正アクセス拒否機能、不正アクセス検出機能	
ブリッジ機能	PPPoE ブリッジ機能 あり	
VoIP 機能	接続手順	SIP
	音声 CODEC	ITU-T G.711 μ-law
	エコー・キャンセラ	ITU-T G.168
設定・保守機能	設定方法	Web ブラウザ、電話機による設定・保守
	状態表示機能	装置情報、バージョン情報他
	ログ機能	あり
	設定値の保存・復元機能	ファイルに保存、ファイルから復元
	ファームウェア更新機能	Web ブラウザを使用、電話機を使用、自動更新

無線 LAN 仕様				
項 目	仕 様			
IEEE802.11ax	5GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
		伝送方法	OFDMA（直交周波数分割多元接続）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	5.2GHz 帯 (W52) 5.3GHz 帯 (W53) 5.6GHz 帯 (W56) 最大 2401.9Mbps (帯域幅 80MHz の場合) (自動切換)	
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
		伝送方法	OFDMA（直交周波数分割多元接続）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	最大 1147.1Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)	
IEEE802.11ac	5GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
		伝送方法	OFDM（直交周波数分割多重）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	最大 1733Mbps (帯域幅 80MHz の場合) (自動切換)	
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
		伝送方法	OFDM（直交周波数分割多重）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)	
IEEE802.11n	5GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
		伝送方法	OFDM（直交周波数分割多重）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)	
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
		伝送方法	OFDM（直交周波数分割多重）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)	
IEEE802.11a	5GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
		伝送方法	OFDM（直交周波数分割多重）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	最大 54Mbps（自動切換）	
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
		伝送方法	OFDM（直交周波数分割多重）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	最大 54Mbps（自動切換）	
IEEE802.11b	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
		伝送方法	DS-SS（スペクトラム直接拡散）方式	
		伝送速度 <sup>*1</sup>	最大 11Mbps（自動切換）	
	アンテナ	ダイバーシティ方式 / 送信 4 × 受信 4（内蔵）		
	セキュリティ	[WEP (128bit)]、[WEP (64bit)]、[WPA2-PSK (AES)]、[WPA-PSK (TKIP) /WPA2-PSK (AES)]、[WPA3-SAE (AES)]、[WPA2-PSK/WPA3-SAE (AES)]、無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)、MAC アドレスフィルタリング、ポートセパレート		

<sup>\*</sup>1 無線LAN の規格値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

「SmartVM」は、株式会社ソルஞクスズの商標または登録商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、WPA、WPA2 および WPA3 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

その他、各会社名、各製品名およびサービス名等は各社の商標または登録商標です。

## お問い合わせ先

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービス等を提供しています。

本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ**：**[NTT東日本]** <https://web116.jp/ced/>  
**[NTT西日本]** <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

本商品について、不明な点等がございましたら、以下にお問い合わせください。

- NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様
  - 本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
    - ・NTT 東日本の提供する『フレッツ光』をご利用の場合：「開通のご案内」に記載の連絡先へお問い合わせください。
    - ・光コラボレーション事業者様のサービスをご利用の場合：お申込みの光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。
- NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様
  - 本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
    - ・NTT 西日本の提供する『フレッツ光』をご利用の場合：「開通のご案内」に記載の問い合わせ先にお問い合わせください。
    - ・光コラボレーション事業者様のサービスをご利用の場合：お申込みの光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。